

又
ひとかき育ち
輝くまち
益田



持石海岸

第6次益田市総合振興計画

令和3年(2021年)3月

市民憲章

平成18年11月1日制定

前文

私たちは、自ら話し合い、きまりをつくり、一人ひとりがみんなと協力し、思いやりをもって行動し、人と人とのつながりを大切にすることにより、私たちの住む地域を明るく安心して暮らせる地域とするために、この憲章を定めます。

- 平和で明るいまちをつくりましょう。
- 一人ひとりを大切にし、すべての人の幸せをもとめ思いやりのあるまちをつくりましょう。
- 地域の歴史と文化に親しみ、心豊かなまちをつくりましょう。
- 心身ともに健康で、笑顔あふれるいきいきとしたまちをつくりましょう。
- 自然を大切にし、環境にやさしいまちをつくりましょう。



「ひとが育ち 輝くまち 益田」

人口減少、少子高齢化、自然災害の頻発化と激甚化、あるいは情報通信技術の進歩などによって、本市を取り巻く情勢も目まぐるしく変化しています。地域課題がますます多様化、複雑化する中、折しも新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的な流行により、人と人とが集い、触れ合うことすら制限される状況となっています。

このような中でも、いつまでも住み続けられるまちをつかっていくために必要なのは、まちを支える「ひと」の力です。本市では、平成28年（2016年）3月に「益田市ひとづくり協働構想」を策定し、あらゆる分野の「ひとづくり」を市の施策の中心に据え、庁内連携はもとより、関係機関などとの協働により、取組を進めてきました。今後とも「ひとづくり」の重要性は変わらないものと考えています。

このたびの「第6次益田市総合振興計画」の策定に当たっては、市民アンケートを行い、総合振興計画審議会でも様々な立場の方からご意見をいただいて、まちの将来像を『ひとが育ち 輝くまち 益田』と決めました。また、平成27年（2015年）の国連サミットで採択され、令和12年（2030年）までに全世界で達成することを目指しているSDGs（持続可能な開発目標）の理念に基づき、本市の地域課題を踏まえた「益田市版SDGs」を設定しました。「益田市版SDGs」の17の目標の達成を目指す中で、人・環境・経済・社会の好循環を生み出し、「誰一人取り残さない」まちづくりを進めていくこととしています。

基本構想の計画期間となる今後の10年間において、これまでの取組による成果を全国や世界にさきがけるものとして完成させ、発信することで、市民一人ひとりがこのまちに生まれ、このまちに生き、このまちで活躍することを誇りと思えるまちを市民の皆様と一緒に築いていきたいと念じております。

終わりに、本計画策定に当たりご尽力いただきました総合振興計画審議会委員の皆様を始め、ご協力いただきました関係各位に対しまして、心からお礼申し上げます。

令和3年（2021年）3月

益田市長 山本 浩章

目次

第1章 基本構想

| | |
|----------------------|----|
| 1 総合振興計画の策定に当たって | 1 |
| 1-1 計画策定の目的 | 1 |
| 1-2 計画の構成と期間 | 2 |
| 1-3 計画の位置付け | 3 |
| 2 益田市の概況 | 4 |
| 2-1 地勢と最近の状況 | 4 |
| 2-2 人口の推移 | 6 |
| 3 益田市を取り巻く現状と課題 | 7 |
| 4 益田市のめざす姿 | 15 |
| 4-1 まちの将来像 | 15 |
| 4-2 将来像の達成に向けた共通の目標 | 16 |
| 5 将来像を実現するための基本目標 | 22 |
| 5-1 分野別の基本目標、基本施策の設定 | 22 |
| 5-2 計画の体系 | 25 |

第2章 前期基本計画

| | |
|----------------------------------|----|
| 横断目標 社会変化に対応できる持続可能なまち | 30 |
| 基本施策1 次代を担う人材の育成・確保の推進 | 32 |
| 基本施策2 協働のまちづくりの推進 | 33 |
| 基本施策3 先端技術を活用した持続可能なまちづくりの推進 | 34 |
| 基本目標Ⅰ 子育てにやさしく、誰もが健やかに暮らせるまち | 36 |
| 基本施策1 結婚・出産・子育ての支援 | 38 |
| 基本施策2 保健予防・健康づくりの推進 | 40 |
| 基本施策3 地域の医療体制の充実 | 42 |
| 基本施策4 地域共生社会づくりの推進・地域福祉の充実 | 43 |
| 基本施策5 人権の尊重と男女共同参画の推進 | 45 |
| 基本目標Ⅱ ふるさとを想う心にあふれた人が育つまち | 46 |
| 基本施策1 次代を担う人を育てる教育環境の充実 | 48 |
| 基本施策2 地域・世代を越えた学習機会の創出 | 51 |
| 基本施策3 歴史・文化の保存・継承・調査・活用や芸術活動の推進 | 53 |
| 基本施策4 食と農への理解の促進 | 55 |
| 基本施策5 生涯スポーツ社会の実現 | 56 |
| 基本目標Ⅲ 産業・観光振興による活力のあるまち | 58 |
| 基本施策1 特徴ある農林水産業の基盤強化 | 60 |
| 基本施策2 地域産品を活かした産業の支援 | 62 |
| 基本施策3 雇用・産業基盤の強化 | 63 |
| 基本施策4 新事業の創出・起業支援 | 65 |
| 基本施策5 戦略的な観光の推進 | 66 |
| 基本目標Ⅳ ひと・もの・情報をつなぐネットワークが整備されたまち | 68 |
| 基本施策1 市内外のアクセスを確保する道路網整備 | 70 |
| 基本施策2 持続可能な公共交通体系の整備 | 71 |
| 基本施策3 高速情報通信基盤の整備 | 72 |

| | |
|------------------------------------|----|
| 基本目標Ⅴ 安全で快適な環境で暮らせるまち | 74 |
| 基本施策1 魅力ある市街地形成の推進 | 76 |
| 基本施策2 暮らしやすい住環境の創出 | 78 |
| 基本施策3 人と地球にやさしい地域環境の形成 | 79 |
| 基本施策4 豊かな自然環境の保全 | 81 |
| 基本目標Ⅵ 人と人がつながり、支え合うまち | 82 |
| 基本施策1 地域の安全対策の強化 | 84 |
| 基本施策2 自助・共助・公助が有機的につながった消防・防災体制の強化 | 85 |
| 基本施策3 持続可能な地域づくりの推進 | 86 |
| 基本施策4 移住・定住の促進 | 87 |
| 基本目標Ⅶ 健全で開かれた行財政運営が行われるまち | 88 |
| 基本施策1 分かりやすく開かれた行政の推進 | 90 |
| 基本施策2 効率的かつ効果的で健全な行財政運営 | 91 |

第3章 第2期まち・ひと・しごと創生益田市総合戦略

| | |
|----------------------------------|-----|
| 1 計画の概要 | 95 |
| 1-1 位置付け | 95 |
| 1-2 政策5原則 | 95 |
| 1-3 PDCAサイクルによる検証 | 95 |
| 1-4 総合振興計画と総合戦略の関係図 | 96 |
| 2 人口ビジョンを踏まえた中長期展望 | 97 |
| 2-1 人口動向 | 97 |
| 2-2 将来推計 | 98 |
| 3 第2期総合戦略における施策の方向性 | 100 |
| 4 横断戦略・基本戦略と主要な施策 | 102 |
| 横断戦略 社会変化に対応できる持続可能なまちをつくる | 102 |
| 基本戦略1 定住の基盤となるしごとをつくる | 103 |
| 基本戦略2 結婚・出産・子育ての希望をかなえる | 104 |
| 基本戦略3 益田に回帰・流入・定着するひとの流れをつくる | 105 |
| 基本戦略4 地域にあるものを活かし、安心して暮らせるまちをつくる | 106 |

第4章 資料編

| | |
|-----------------------------|-----|
| 1 市民アンケート調査 | 109 |
| 2 高校生アンケート調査 | 112 |
| 3 まちの「将来像」に関する市民アンケート調査 | 114 |
| 4 まちの「将来像」に関する高校生アンケート調査 | 115 |
| 5 益田市協働のまちづくり推進条例 | 116 |
| 6 益田市総合振興計画審議会条例 | 119 |
| 7 益田市総合振興計画審議会委員名簿 | 121 |
| 8 計画策定の経過 | 122 |
| 9 第6次益田市総合振興計画の策定についての諮問・答申 | 123 |
| 10 用語説明 | 124 |
| 11 益田市版SDGsの解説 | 134 |